

**(リスクアセスメント) 伸縮装置取替工 作業手順書**

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年11月7日	2tダンプ、4tユニック	エンジンカッター、コンプレッサー、ブレーカ	ヘルメット、防振手袋、安全靴、安全チョッキ	ブルーシート、ガムテープ(養生テープ)、差し筋アンカー 鉄筋、ジェットコンクリート、コンクリート養生材
改訂日	令和6年11月7日	ジェットモービル	溶接機、サンダー、チッパー	保護メガネ、防塵マスク、耳栓、飛散防止ネット	
作成者	小財			しらすんだー受信機、消火器	
必要資格等	【運転免許】準中型、中型、大型 【資格】移動式クレーン(技)、玉掛(技)、研削砥石(特)、振動工具(特)、アーク溶接(特)、			作業人員	5 ~ 10 名
備考					その他

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が			対策後			参考図(写真等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価			
<b>準備工</b>		<b>作業前ミーティング</b>												
	1	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	4	5	20	体調の確認、アルコールチェックを行う	全員	1	1	1			
	2	服装、保護具の点検をする	保護具を忘れてしまい、ケガに繋がる	3	4	12	確認時に保護具の数量不足が無いようにする。	全員	1	1	1			
	3	機械・工具等の点検をする	機械工具使用時の故障によるケガ	3	4	12	作業前点検を行い、不備があるものについては取替える	全員	1	2	2			
	4	朝礼、KYミーティングを行う	注意事項を聞き落とし現場で事故を起こす	3	4	12	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1			
	5	作業手順の確認をする	手順が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	5	15	作業内容、作業手順を確認し役割を明確にする。	全員	1	2	2			
	6	規制協議書の確認	協議書通りの規制でない	2	2	4	規制作業内容の確認	全員	1	2	2			
	7	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スペアタイヤ、敷板の落下	4	4	16	指差呼称と触手による車両点検と物理的落下処置をする	全員	1	2	2			
<b>移動</b>		<b>現場への移動</b>												
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	5	15	指差呼称を実施して安全確認する	運転手、助手	1	5	5			
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1			
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する	一般車の追突、規制内への誤進入	3	5	15	保安員は適切な誘導を行う	保安員	1	5	5			
	4	規制内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	3	9	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	0	0			
	5	規制内での移動	車両同士、または作業員との接触	4	5	20	車両移動は周囲の安全を十分に確認する	運転手	1	5	5			
			後退時、誘導員との接触	4	5	20	保安員は運転手から見える場所で誘導を行う	保安員	1	5	5			
<b>本作業</b>		<b>伸縮装置取替作業</b>											<p><b>【セーフティーバイブル】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体編【WH-10】保護メガネ、防護面</li> <li>・全体編【WH-11】耐切削手袋</li> <li>・全体編【WH-12】後退誘導員の配置</li> <li>・作業編【WO-07】養生用具</li> <li>・作業編【WO-11】飛石飛散防止用具(飛散防止網)</li> <li>・作業編【WO-12】ブレーカー等高压ホース連結</li> </ul> <p>※ジェットモービル車の清掃は、所定の場所以外では実施しない。</p>	
	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	3	3	9	適切な保護具の着用確認	全員	1	1	1			
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動	3	5	15	不安全作業の指導、是正指示	職長	1	1	1			
	3	カッター工	一般車両との接触する	5	5	25	はみ出し規制の実施、監視員の配置及び合図	作業員、監視員	1	4	4			
	4	研り工	ハツリ時に小石が飛散し通行車両に当たる	5	2	10	飛散防止ネットでの養生(研りガードなど)	作業員	2	1	2			
		研り工	振動工具の連続使用による振動障害	5	3	15	適宜後退しながらの作業を行う	作業員	2	1	2			
	5	ガラ積込	重量物を持つことによる腰のケガ	4	3	12	二人等、複数人作業による負担の軽減	作業員	3	2	6			
	6	アンカー設置	振動工具の連続使用による振動障害	5	3	15	適宜後退しながらの作業を行う	作業員	2	1	2			
	7	ジョイント設置	玉掛不良による吊り荷の落下	3	5	15	確実な玉掛作業、吊り荷の下への立入禁止	作業員	1	1	1			
		ジョイント設置	吊り具の不良による吊り荷の落下	3	5	15	吊り具の作業前点検を行い、不良品の使用を禁止する	作業員	1	1	1			
	8	配筋・溶接工	溶接時のスパーク等による火災	3	5	15	スパッタシートによる養生、及び燃料等の引火物の排除	作業員	1	1	1			
		配筋・溶接工	溶接ヒュームの吸引による被災	3	5	15	適切な保護マスクの着用	作業員	1	1	1			
		配筋・溶接工	感電による負傷	3	5	15	絶縁手袋等の着用	作業員	1	1	1			
	9	コンクリート打設	養生不足によるコンクリート材の抜け	3	1	3	確実な養生材(発泡ウレタン等)の設置	作業員	1	1	1			
		コンクリート打設	締固め不足による豆板等	3	3	9	パーブレーター等による確実な締固め	作業員	1	1	1			
	10	養生	養生不足による早期劣化	2	2	4	適切な養生材(シート、表面保護材等)による養生	作業員	1	1	1			
		養生	圧縮強度試験を行い、目標数値以上か確認する	1	3	3	養生時間約3時間 開放可能強度 24N/mm <sup>2</sup> 以上	作業員	1	1	1			
<b>片付け</b>		<b>片付け</b>												
	1	清掃	清掃不足によるガラ等の飛散	3	2	6	離脱前の最終確認を行い、確実な清掃を実施	全員	1	1	1			
	2	車両の離脱	車両荷台の飛散防止措置忘れ	3	5	15	飛散防止ネットの設置、場合によってはロープ掛けも行う	全員	1	1	1			
		車両の離脱	規制離脱時、一般者との接触	2	5	10	基本的には保安員の合図に従うが、運転手が危険と判断した場合はその限りではない	運転手、助手、保安員	1	2	2			